

2010年9月27日

茨城県 知事 橋本 昌 様

東海村 村長 村上 達也 様

## 申し入れ書

JCO 臨界事故 11 周年全国集会の開催を踏まえ、私たちは、行政および各原子力事業所の責任者に対し、下記の事項について申し入れるものです。

### 記

茨城県と東海村は、原子力事業者に対して、下記のことを求めると共に、原子力に依存しない政策に転換するよう政府に要望すること。

- 1、東海村第2原発は、老朽化が進んでいることから、安全・安心のため
  - ・ 2015年に導入される予定の、プルサーマルを中止すること。
  - ・ 出力5%アップは、中止すること。
  - ・ 東海原発の解体に関するデータ、ならびに、各種の情報公開を徹底すること。
- 2、東海研究開発センター（旧動燃）は、安全管理・危機管理に緩みを感じられることから、
  - ・ 安全管理・安全教育の徹底を図ること。
  - ・ MOX燃料の製造を止め、MOX燃料の運搬の際は、周辺・沿道住民の安全確保のため、搬出計画の日時、ルートを前もって公開すること。
  - ・ プルトニウム利用計画、プルトニウム・マフなどの数量を分かりやすく公開すること。
  - ・ 放射性廃棄物（固体・液体）の現在の貯蔵量を公開すること。

以上

原水爆禁止日本国民会議 東京都千代田区神田駿河台3-2-11  
総評会館

原子力資料情報室 東京都新宿区住吉町8-5 曙橋コーポ  
茨城平和擁護県民会議 水戸市大工町3-4-24 ハイジマビル  
反原子力茨城共同行動 水戸市見和2-255-5-103